

110回かき混ぜて
召し上られ

知って 作って 味わって 淡路島で納豆三昧

美しい棚田が広がる淡路市長澤地区には、昭和の頃まであぜで大豆を自家用に育て、納豆を手作りする家もあったそうです。長澤納豆店では、淡路島で代々受け継がれてきた地大豆を譲り受け、島内で育てたものなどを納豆にしています。プログラムでは、まず納豆について学び、実際に手作ります。その後のランチタイムでは、品種の異なる3種類の食べ比べも。よくかき混ぜると粘りが増し、ふんわり食感になる上にうまみを感じやすくなるなど、おいしい食べ方も紹介します。作った納

豆は、発酵用の特製保温箱に詰めて持ち帰り、1日寝かせれば完成。出来たてはふかふかで、手作りした人しか味わえないおいさをぜひ堪能していただきたいです。(長澤納豆店代表 紺野恵子さん)

納豆手作り体験

①小学生以上 ②長澤エコセンター(淡路市長澤620-2)
定 2人~10人 ¥5,000円
③④希望日の5日前までに②で長澤納豆店へ
☎090-1966-2725

詳しくは
こちら



ひょうご
フィールドパビリオン

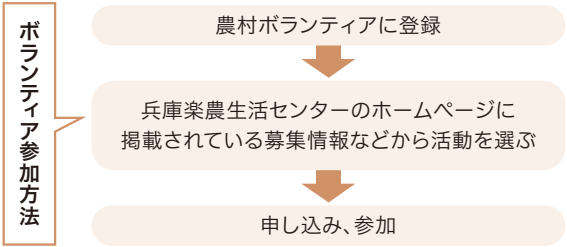
農村ボランティア 自然の中で交流しませんか

県では、過疎化や高齢化により維持が難しくなっている集落を「ふるさとむら」に登録し、住民が都市部の人たちと交流しながら地域を活性させる農村ボランティア事業を進めています。現在30地区あり、それぞれ収穫作業や里山整備などのボランティアを募集しています。豊かな自然の中で現地の人たちと手を携え、兵庫の農村を盛り上げていきませんか。((公社)ひょうご農林機構)

☎(公社)ひょうご農林機構
☎078-361-8131
☎078-361-8128



淡路市五斗長地区でのタマネギを収穫。



年齢や職業の垣根を越えて
交流できるのも喜びです

曾地中生産組合ふるさとむら部会
金谷久美子さん(丹波篠山市)

曾地中地区では40年ほど前から本格的に黒大豆を生産してきました。高齢化で農作業が負担になっていた13年前、農村ボランティア事業を知り「ふるさとむら」に登録、ボランティアの募集を始めました。毎年6月の種まきから11月の葉落としまで年15回、11軒の農家が作業をお願いしています。参加者は毎回15人ほど。神戸市在住者を中心に20代～80代と年齢層は幅広く、大阪市や京都市から来てくださる人もいます。1日5時間の作業の合間におしゃべりをしたり、冬にみそ造りなどのイベントと一緒に楽しんだり、年齢や職業の垣根を越えてさまざまな人たちと心通わせられるのも喜びの一つです。



黒枝豆の収穫の様子。

阪神・淡路大震災から30年の今年、県では震災の教訓を未来につなぐ多彩な事業を実施しています。9月の催しは、大阪・関西万博の「テーマウィーク」に合わせて展開する「ひょうごEXPO week」の一つ「創造的復興ウィーク」として実施。これを機に、防災と復興について改めて考えてみませんか。(県防災支援課)

震災30年特別企画2025
「震災伝承の30年(これまで)と未来(これから) -再検証! ひとぼう 1.17 震災伝承コンテンツ-」

特撮美術監督の三池敏夫さんによる阪神・淡路大震災の再現映像、被災地のジオラマ模型など、開館以来上映している映像作品や展示物を詳しく解説。

📅11月3日(月)📅まで
📍人と防災未来センター(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2)
🎫一般650円、大学生450円、70歳以上300円、高校生以下無料

ALL HAT2025(第10回HAT神戸防災訓練)
消防のデモンストレーション訓練をはじめ、応急給水訓練体験、防災に関する展示などを通し、防災について学びます。無料。

📅9月20日(土)10時～ 📍同センター敷地内

📍同センター ☎078-262-5050 ☎078-262-5055

震災30年に
防災と復興を考える



情緒あふれる酒蔵通りが 景観形成重点区域に

江戸時代に城下町として栄えた宍粟市山崎町山崎地区。東西約200mの酒蔵通りには、1768(明和5)年に創業し現在も営業を続ける老松酒造などの造り酒屋や元しょうゆ蔵を活用した宿泊施設の中門前屋等、江戸時代の建物が並びます。6月には、通りの一角が県内3例目となる県の景観形成重点区域に指定されました。元酒屋のカフェである本家門前屋前からは、古いまち並みと自然豊かな最上山を望むことができます。(県都市政策課)

📍県都市政策課
☎078-362-9299 ☎078-362-9487



老松酒造の
もろみ3種セットを
5人にプレゼント

「酒蔵もろみ」(130g)540円、
「酒蔵柚子もろみ」(130g)572円、
「酒蔵山椒もろみ」(130g)572円
応募方法は7面へ



直売所やレストランを備えた老松酒造。

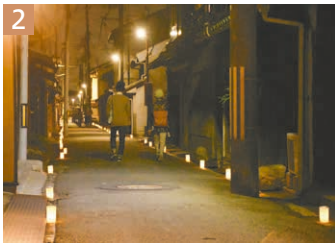
「ひょうご備蓄キャンペーン」を実施します!



そなえて食べよう!
たくわえよう!

ひょうご備蓄キャンペーン
マスコット「びちく」





1 高砂神社の境内は、ボランティアがともし約3,000個のキャンドルで彩られます。2 約6kmをろうそくの明かりで結ぶ「路地キャンドル」。3 街角の寺や歴史ある建物では、さまざまなバンドの生演奏が繰り広げられます。4 江戸時代に舟運で栄えた堀川の「水の灯り会場」では、約30艇のヨットをLEDライトで装飾。

9月13日㊥と14日㊦、山陽電鉄「高砂」駅の南側一帯をキャンドルの明かりで照らし出す「たかさご万灯祭」を開催します。江戸初期から続く町割りに古い建物が多く残る高砂市高砂町が歴史的景観形成地区に指定されたのを機に、翌2007(平成19)年に始まり、今では5万人が訪れる市内最大のイベントへと成長しました。高砂神社など4カ所を大規模にライトアップしたり、4会場でジャズライブを開催したりと盛りだくさんの内容です。幻想的な星の海と良質な音楽に身を委ねる特別な夜を過ごしませんか。(たかさご万灯祭実行委員会)

たかさご万灯祭 ……

飲食コーナーや施設の夜間特別公開なども。入場無料。

㊥ 9月13日㊥、14日㊦ 18時～21時 ※小雨決行、荒天中止

㊦ (一社)高砂市観光交流ビューロー

☎079-441-8076

☎079-441-8077

詳しくは
こちら



明かりと音楽に 包まれる2日間

障害者の職場定着へ ジョブコーチが アシストします！

9月は障害者雇用支援月間です。企業や公的機関などに就職し活躍する人が増えている一方で、障害特性の問題などから職場への定着が難しいケースも多く見られます。そこで、県では「ひょうごジョブコーチ制度」を2020(令和2)年度に創設。ジョブコーチが出向いて職場と障害のある当事者それぞれにヒアリングし、定着に向けて職場全体でサポートできるよう助言しています。費用は無料で、利用者からは「どんな仕事を任せたらいいか相談して決めることができた」「安心して仕事ができるようになった」などの声が寄せられています。(県能力開発課)

㊦ 県能力開発課

☎078-362-9183 ☎078-362-3951

詳しくは
こちら



「障がい者雇用フェスタひょうご 2025」を開催

障害者雇用優良事業所・優秀勤労障害者の表彰や「精神・発達障害者の特性と対応」をテーマとした講演。無料。

㊥ 9月17日㊦ 13時～16時

㊦ 神戸市産業振興センター(神戸市中央区)

㊦ 200人(先着)

㊦ 9月12日㊦までに㊦で県雇用開発協会へ

☎078-362-6583

☎078-362-6613

詳しくは
こちら



健康づくりをお手伝いする公立病院

県内の公立病院では、地域住民の健康づくりをサポートするさまざまな取り組みを行っています。病気やけがの予防にぜひ活用を。(本紙編集部)

公立八鹿病院(養父市) “養父市生まれの 長寿ランチ”を提供

院内レストラン「凡ライス店」では、生活習慣病・内分泌代謝外来の担当医が監修した「養生ランチ」を提供中。但馬地域の食材にこだわり、低糖質で高タンパク質、良質な脂質を摂取できる料理を地元陶芸家による皿に盛り付けた、見た目も楽しめるワンプレートランチです。

㊦ 凡ライス店
☎0796-62-7182



詳しくは
こちら

メインは但馬牛など3種から選べ、
1,200円～2,000円。

県立はりま姫路総合医療センター(姫路市) 誰でも参加OK! 医師による健康講座

月に1回、隣接するアクリエひめじで無料の「はり姫健康講座」を開いています。健やかに暮らすためのヒントを専門医が分かりやすく紹介。院内で不定期開催の臨床研修医による講座も好評です。

9月のはり姫健康講座 ……

「怪我と向き合う。『もとの生活に戻りたい』を叶えるために」をテーマに、整形外科部長・整形形成外傷センター長の圓尾明弘医師が講演します。

㊥ 9月4日㊦ 14時～15時

㊦ 150人(先着)

㊦ 県立はりま姫路総合医療センター

☎079-289-5080

☎079-289-2080

詳しくは
こちら



県立尼崎総合医療センター (AGMC)(尼崎市)

ラジオ番組で院内情報を発信

地域の人にAGMCを身近に感じてもらうと、コミュニティFM「みんなのあま咲き放送局」でラジオ番組「聴くAGMC」を放送中。医師や看護師などが月替わりで出演し、AGMCならではの診療情報やスタッフの人となりを楽しく分かりやすく発信しています。



放送時間は第3火曜16時～17時。過去の放送の様子はYouTubeでも公開中。

㊦ 県立尼崎総合医療センター
経営企画課

☎06-6480-7000

☎06-6480-7001

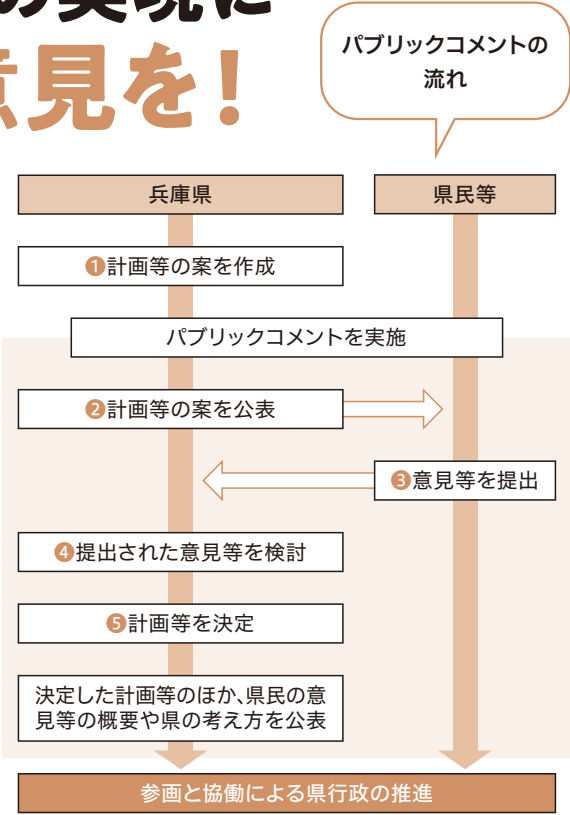
詳しくは
こちら



より良い政策の実現に あなたの意見を！

県では計画や条例などの政策を制定する前に、皆さんから幅広く意見を募集し、内容に反映させる「パブリックコメント」を実施しています。意見募集中の案件を県ホームページで公開し、意見書はEメールや郵送、ファクスで受け付けています。生活者の視点に立った政策づくりに向け、ぜひ意見を寄せてください。
(県県民躍動課)

県県民躍動課
078-362-4000
078-362-3908



稲美町にある県内最古のため池、天満大池は希少な水生植物アサザの自生地です。地元住民はアサザの保護・育成に取り組んでおり、9月28日⑩には活動の普及啓発を目的に「アサザまつり」を開催します。アサザの解説や水生植物の展示をはじめ、缶バッジ作りなど子どもから大人まで楽しめます。(東播磨県民局地域振興課)

アサザまつり
⑩ 9月28日⑩ 10時～13時
📍 天満大池(稲美町六分一1179-1)
📞 東播磨県民局地域振興課
☎ 079-421-9063 ☎ 079-424-9977



詳しくは
こちら



鮮やかな黄色の花を咲かせるアサザ。兵庫県レッドデータブックでは絶滅の危険性が極めて高いBランクに指定されています。

希少植物に
触れよう

高校生が井のミニチュアで 地元グルメをPR

県立篠山産業高校の機械研究部では丹波篠山市から依頼を受け、「篠山まるごと井」の注文客にプレゼントする井のミニチュアとロゴ入りキーホルダーを製作しています。ミニチュアは3Dプリンターで直径2.5cmの器を造形し、米や具はシリコン型を使って樹脂粘土で成形。米の型は運動場の砂利で凹凸をつけて米粒を表現するなど、随所に部員たちの工夫が光ります。キーホルダーはアクリル板を重ね合わせレーザー加工で仕上げます。自分たちの技術や知識を地域貢献に生かせることにやりがいを感じ、精力的に作業に励んでいます。(県立篠山産業高校教諭 中尾義則さん)



部長の大垣倅太さん(中)と副部長の泉一樹さんの造形作業を見守る顧問の中尾さん。

篠山まるごと井とは
丹波篠山市産の米や肉、野菜を使うというルールにのっとり、市内11の飲食店がオリジナルの井を提供しています。
📍 丹波篠山市商工観光課
☎ 079-552-6907
☎ 079-556-7021



井のミニチュアは3種類。ストラップとピンバッジの2タイプあります。

実物大！

H/ART
H/ARTのロゴマーク。

県内最大の美術公募展「2025県展」の作品を9月8日⑩から募集します。1962(昭和37)年の開始以来、若手芸術家の登竜門として知られ、昨年まで夏に原田の森ギャラリーで開催していましたが、62回目となる今年を新たなスタートと位置付け、新愛称「H/ART」の下、11月15日④～30日⑩に県立美術館ギャラリーで開催します。(県立美術館 県展実行委員会)

作品の応募について
⑩ 県内在住・在勤・在学の満15歳以上(中学生を除く)
◆部門＝絵画・彫刻・立体・工芸・書・写真・デザイン
¥ 一般4,000円・大学院・大学・短大・高専・専修学校生1,000円・高校生500円
④ ⑩ 9月8日⑩～10月1日⑩に④で県立美術館へ
☎ 078-262-0907 ☎ 078-262-0903



新愛称は
「H/ART」
県展の作品募集



五国^の 現場から

SCENES 〇 F GOKOKU

県内各地で行っている県の主要施策の
取り組みなどをクローズアップします。

SCENE
1

楽しく 笑って 体験して 会場全体が健口についての学び場に

【神戸新聞松方ホール(神戸市中央区)】

家族全員で
長めの歯磨きを
心がけています

県民の歯と口の健康意識の向上や健康寿命の延伸を目指し、6月28日に「well→噛むEXPO'25」を開催しました。県内外から約500人が来場し、「ひょうご健口推進部長」であるお笑いコンビ、ジャルジャルと一緒に、最新の研究内容を基にした歯科学識者による歯と口の健康に関する講演を聞いたり、歯磨きの意識付けを促すゲームを体験したりと、毎日のオーラルケアと歯科健診の大切さについて楽しく学びました。会場内には、最新のケア用品や歯磨き・口腔機能に関するゲームを紹介する企業ブースなどが設けられ、多くの参加者でにぎわいました。

授業の復習に
なりました

1 歯科衛生士を目指す堺市の白江さん。「今後の歯磨きはフロスも使用します」2 県民だよりでイベント開催を知り、伊丹市から訪れた森本さん一家。「長男は3分間の歯磨きを守っています」



ジャルジャルと共に、笑いも交えながら楽しく学ぶ会場の様子。

「健口から始めるウェルビーイング向上プロジェクト」を進めています

これまでの取り組み

- 「歯及び口腔の健康づくり推進条例」の制定・施行(2022(令和4)年)
- 「噛ミング(coming)EXPO'25～前笑戦～」開催(2024年)
- 県民と一緒に歯・口の健康づくりを伝えるコミュニティー「ひょうご健口推進部」発足(2024年)

詳しくは
こちら



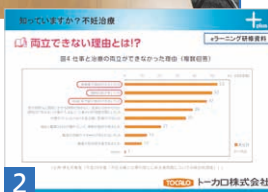
SCENE
2

不妊治療と仕事を両立できる 環境づくりに力を入れています

県民が安心して不妊治療等を受けられる環境づくりを継続的に推進するための枠組みとして、全国初の不妊治療支援に特化した「不妊症等に関する支援推進条例」を制定・施行し、企業や医療関係者など社会全体で支援しています。神戸市に本社を置くトーカロ(株)では、「不妊治療休業規則」を制定して不妊治療と仕事を両立しやすい職場環境づくりに取り組み、国から「不妊治療と仕事との両立をサポートする企業」として認定される「くるみんプラス」を県内企業で初めて取得しました。

不妊治療と仕事。 安心して両立できる環境を 従業員のために

不妊治療と仕事の両立に悩む声を聞くことがあります。弊社では、不妊治療を育児や介護と同様に捉え、不妊治療を理由に1年間の休業や短時間勤務を可能とする等の休業制度を整えました。併せて年1回、全従業員に向けた研修を実施し「不妊治療と仕事の両立支援」について普及啓発を図っています。今後は当事者のニーズを拾いながら制度利用をより社内に広げ、安心して働ける環境づくりを進めます。
(トーカロ(株) 人事総務部 ダイバーシティ推進室長 小森龍二さん、同室専門課長 真砂綾さん)



2 職場のダイバーシティ推進に取り組む専門部署が、制度の整備や利用促進を図っています。2 好きなタイミングで受講できるEラーニングでの研修を実施。

SCENE
3

ケアリーバーなど誰もが 安心して働ける社会を目指して

【県福祉センター(神戸市中央区)】

県は6月20日、県内の4社を、児童養護施設や里親など社会的養護の保護を離れた人(ケアリーバー)が安心して働ける体制の構築等に取り組む「ひょうごケアリーバー応援企業」として認定しました。応援企業の一社、(株)メタルテックに話を聞きました。



株ニッショー・エレクト、株メタルテック、廣本産業(株)、マルイチ(株)の4社を認定。



職場の親“職親”として 児童養護施設出身者をサポートしています

(株)メタルテック 代表取締役 松下真由実さん

2021(令和3)年、児童養護施設でボランティアをしている友人からケアリーバーの実情を聞いたことが始まりです。頼れる人がおらず、孤独から心を病んだり、道を外したりする子もいると知り、手助けしたいと思いました。その時に紹介された1人を雇用し、仕事はもちろん料理やお金の管理方法などを指導。時には相談にも乗っています。彼らに必要なのは、いざというときに頼れる人。職親がそばにいれば、安心して社会生活を送れるはず。職親になる経営者がもっと増えてほしいと思います。

入社4年目のYさん(左)は、今や松下さんの右腕的存在。現在、同社には2人のケアリーバーが在籍しています。





催し

手話言語の国際デーを祝おう！ 2025

手話の体験や日本代表選手との交流などで、11月開催のデフリンピックと9月23日の「手話言語の国際デー」をPR。神戸市役所など県内各施設のブルーライトアップも。無料。

①9月23日②③14:30～19:20
④東遊園地芝生広場(神戸市中央区)
⑤県ユニバーサル推進課
☎078-362-4379
📠078-362-9040



兵庫県 フレンドシップウィーク

大阪・関西万博で兵庫県と①新潟県、京都府、鳥取県②岡山県、徳島県、香川県がそれぞれ連携する分野の取り組みをPR。展示やワークショップ、飲食・物販のブースなど盛りだくさん。無料(別途万博入場チケットが必要)。
①②9月24日③～26日④②27日⑤～29日⑥11:00～19:00
⑦関西パビリオン多目的エリア(大阪市此花区)
⑧県万博推進課

☎078-362-9114
📠078-362-3950



ひょうご里山・里海 国際フォーラム

地域循環共生圏に関する基調講演や高校生によるポスターセッションなどを通じ、里山・里海の保全や再生の取り組みを発信します。無料。一部プログラムは要申し込み。

①9月27日②、28日③10:00～
④県立兵庫津ミュージアム「ひょうごはじまり館」(神戸市兵庫区)
⑤県環境部総務課
☎078-362-3272
📠078-362-4024



ひょうご里山フェスタ2025

チェーンソーアート、たつの市特産品の紹介などのステージイベント、森林・防災パネル展示や木工体験など。無料。
①10月12日②9:30～15:00
③たつの市中川原グラウンドほか
④県治山課
☎078-362-3613
📠078-362-3952



岡山県発！ 魅力直送便

兵庫県の魅力を全国に発信するとともに、県外からの観光誘客を図るため、他県と紙面コーナーの交換を行っています。

美作三湯芸術温度2025

岡山県北の湯原、奥津、湯郷の3つの温泉の旅館などに、アーティストが地域の魅力を引き立てるアート作品を展示する3年に1度の回遊型アートイベント。多彩なジャンルの作品を鑑賞しながら(無料)、温泉巡りを楽しめます。この秋はぜひ岡山にお越しください。

①12月7日②まで
③岡山県文化振興課
☎086-226-7903
📠086-233-5720

詳しくは
こちら



募集

県立芸術文化センター20周年 記念公演「明日を落としても」の 観覧者

阪神・淡路大震災から30年後の神戸を舞台に、震災の記憶をたどり、生きることの大切さ、明日を迎えることの奇跡を描いた作品を上演します。出演は、佐藤隆太さん、牧島輝さん、川島海荷さんなど。
①10月11日②～13日③④、15日⑤、16日⑥
⑦県立芸術文化センター阪急中ホール(西宮市)
⑧一般8,500円、25歳以下2,500円
⑨⑩同センターチケットオフィス
☎0798-68-0255



「コウノトリ但馬空港滑走路 早朝ジョギング」の参加者

普段立ち入れない1,200mの滑走路を楽しみながら走ります。おやつ、飲料水付き。
①9月28日②6:45スタート(受け付け6:00～)
③コウノトリ但馬空港(豊岡市)
④定150人(先着)
⑤一般1,000円、小学生以下500円

(保険料を含む)
①②9月19日③までに④⑤⑥で城崎温泉ツーリストインフォメーションSOZOROへ
☎〒669-6101豊岡市城崎町湯島96
☎0796-26-1500(但馬空港ターミナル株)
📠0796-32-0070



「兵庫県ペーパーティー チャー等支援講座」の参加者

最近の学校の様子や教員の魅力、兵庫県の教育の特色等を伝えます。
①学校勤務の経験がない人、学校現場を離れてしばらくたつ人で、県内公立学校(神戸市立を除く)に臨時講師、会計年度任用職員として勤務する意思がある人(教員免許を所持していなくても可)
②③10月7日④②23日⑤③28日⑥
⑦①三田市立すずかけ台小学校②丹波篠山市立古市小学校③高砂市立高砂小学校
④⑤10月2日⑥までに⑦⑧で県教育委員会教職員人事課へ
☎078-362-9385
📠078-362-4284



県営住宅の入居者

申込書は9月11日①から市・区役所、町役場、各県営住宅管理事務所などで配布。子育て世帯向けにリノベーションした住宅の募集も。
②9月18日③～25日④(消印有効)に所定の申込書を⑤で各管理事務所へ
⑥県住宅供給公社
☎078-232-9585
📠078-232-9581



試験

兵庫県職員

①事務系職種(経験者)②技術系職種(秋日程)③障害者雇用

2026(令和8)年4月1日採用の職員。

⑤①②10月5日⑤③11月2日⑤(筆記)

◆募集職種・受験資格等＝試験案内で要確認

⑤④9月19日⑤17:00(受信有効)までに⑤(③は⑤も可)で県人事委員会事務局へ

〒650-8567(住所不要)

☎078-362-9349

☎078-362-3934



兵庫県職員(看護師等)

県内6つの総合病院、4つの専門病院で勤務する、26年4月1日採用の看護師、助産師。

⑤10月11日⑤

◆試験案内配布場所＝県病院局管理課、各県立病院、ホームページなど

⑤④9月1日⑤～16日⑤(受信有効)に⑤で県病院局管理課へ

☎078-362-3297

☎078-362-3322



お知らせ

国勢調査2025が始まります

日本に住む全ての人と世帯を対象と

する統計調査です。調査書類が届いたら、10月8日⑤までに忘れず回答しましょう。スマートフォンでのオンライン回答が簡単・便利です。

◆配布期間＝9月20日⑤～30日⑤

◆回答期間＝10月1日⑤(オンライン回答は9月20日⑤)～8日⑤

⑤国勢調査コンタクトセンター

☎0570-025901



行政なんでも相談所で税金や年金の相談に応じます

9月、10月の行政相談月間に、総務省が神戸市、姫路市、丹波市、西宮市、加古川市、明石市に開設。登記、税金、年金、相続、法律などの相談に専門家が無料で応じます。開設日時や場所は要問い合わせ。

⑤総務省兵庫行政評価事務所

☎078-331-9096

☎078-333-7919



パスポートの申請・受取日が10月1日⑤から変わります

県内4カ所の旅券事務所の開所日を変更、パスポートの申請日は月曜～金曜、受取日は月曜～金曜と日曜になり、申請から受け取りまでの日数が12営業日から10営業日に短縮されます。なお、電子申請の場合は、申請の来所は不要です。

⑤各旅券事務所



兵庫県
公式



兵庫県
Hyogo Prefecture



ホームページ



YouTube



X



Facebook



Instagram

人口:531万1,391人/世帯数:247万3,408世帯/面積:8,400.82km²(2025年7月1日現在)



プレゼントクイズ

県内最大の美術公募展「県展」の新愛称は〇〇〇〇〇。

〇に入る文字は何でしょう。(ヒントは1～4面)

A.H-ART B.H/ART C.H.ART

今月のプレゼント

①栗の箸置きとプレート(大・小)3点セット…2人

神戸市の障害福祉サービス事業所「ピータンハウス」が製作した栗の形の箸置きとプレート。ぬくもりのあるテーブルコーディネートアイテムです。箸置き400円、プレート(大)800円、プレート(小)600円。インターネットでも販売しています。



②2面で紹介のもろみ3種セット…5人

③U5Hオリジナルトートバッグ…5人

兵庫五国の特性を擬人化したキャラクターをプリントしたバッグ(横360mm×高さ370mm×マチ110mm)。



プレゼントの応募先はこちら

クイズの答え、希望するプレゼント(番号と名前)、住所、氏名、電話番号、今月号の感想を9月16日⑤(消印有効)までに、⑤dayori@koho.pref.hyogo.lg.jp⑤④〒650-8567(住所不要)⑤078-362-3903のいずれかで県広報聴課「県民だよりプレゼントクイズ」係へ。

当選発表は発送をもって代えさせていただきます。また、感想は紙面下の「みんなの声」コーナーで紹介する場合があります。提供いただく個人情報は今後の紙面作りの参考にするほか、プレゼントの送付とそれに係る業務に利用します(①はNPO法人兵庫セルブセンター、②は老松酒造南、③は県広報聴課から直接発送します)。当選者都合(長期不在や住所誤り等)により、配送業者の保管期限を超過し返送となった場合の再送対応は原則行っておりません。

こちらからも
プレゼントに
応募できます



「ひょうご楽市楽座」開催中



大阪・関西万博期間中の週末に開くナイトマーケット。9月、10月は神戸地域、丹波地域、淡路地域の魅力を発信します。

⑤10月12日⑤までの土曜、日曜16:00～21:00

⑤所 尼崎万博パーク

アンドライド(P&R)駐車場隣接地



たつの市
Tatsuno City

播磨科学公園都市に住む人が
発信する公式インスタグラム



KOUTO21
(@iitoko21)

ここでしか描けない、暮らしの物語。

販売価格 950.4万円～1,423.3万円 宅地面積 211.67m²～400.61m²

播磨科学公園都市 光都21 建築条件付宅地分譲



支援・助成制度 ※1

※1(1)(2)併用不可。※2 2026/3/31 まで

(1) 若者・子育て世帯支援 … 分譲価格から **400万円** 割引

期間限定 さらに! 条件達成で 最大 **150万円** 交付 ※2

(2) 職住近接支援 …… 分譲価格から **400万円** 割引

その他、多くの制度をご用意しております。詳細は下記よりお問い合わせください。

お電話で▼

HPから▶

兵庫県企業庁企業誘致課 公式 HP「コート21」

☎ 078-362-9390

https://www.iitoko21.jp

